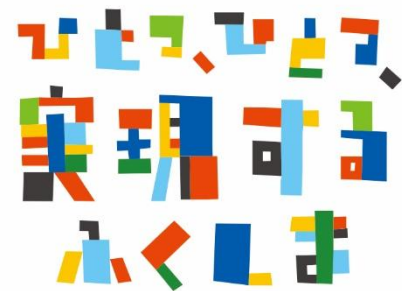


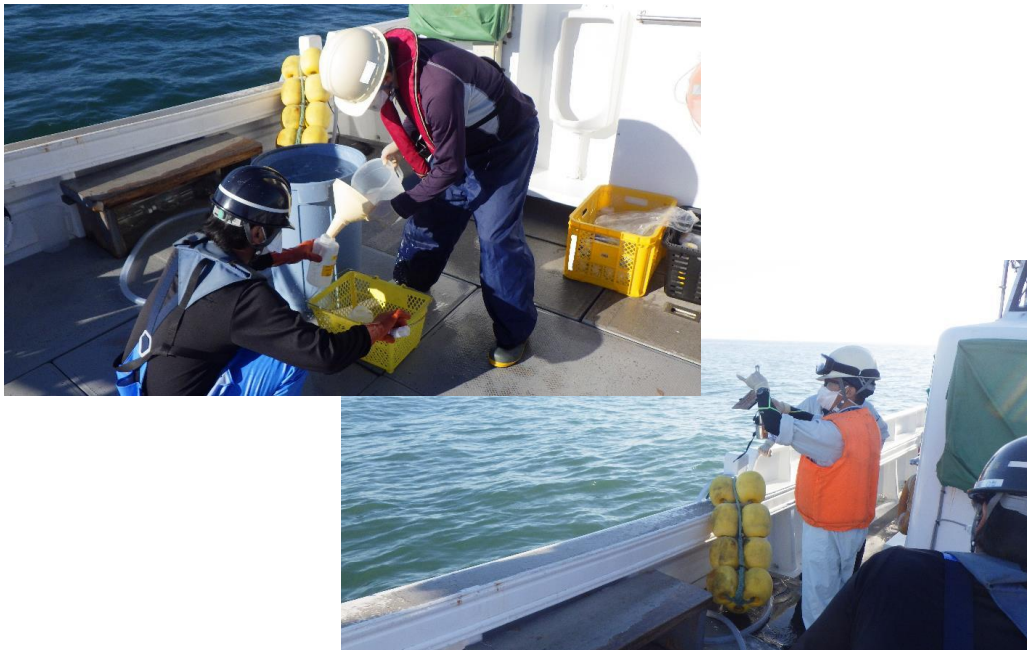
福島県が実施するALPS処理水に係る 海水モニタリングの結果について

令和8年6月10日
福島県原子力防災課



海水モニタリングの状況

- 県では、ALPS処理水の海洋放出に伴う海域への影響を監視するため、令和4年度から福島第一原子力発電所周辺海域において、調査測点を3測点追加し、既存6測点と合わせた計9測点で海水のモニタリングを実施しています



ALPS処理水に係る福島県の
海域モニタリングの調査地点

速報のためのトリチウム迅速分析結果

- 令和8年3月以降に採水した分析結果は、検出下限値未満から5.0 Bq/Lの範囲でした

測定項目	測定結果（単位：Bq/L）		
	海洋放出後 （迅速分析）		海洋放出前 （電解濃縮法）
	R8.3.18～R8.5.15	R5.8～R8.3	R4.4～R5.8
トリチウム	ND～5.0	ND～5.5	ND～0.66
検出下限値	3.3～6.3		約0.03～0.06

令和7年度第7回放出期間：令和8年3月6日～令和8年3月24日

令和8年度第1回放出期間：令和8年4月2日～令和8年4月20日

電解濃縮法によるトリチウムの分析及び その他核種の分析結果

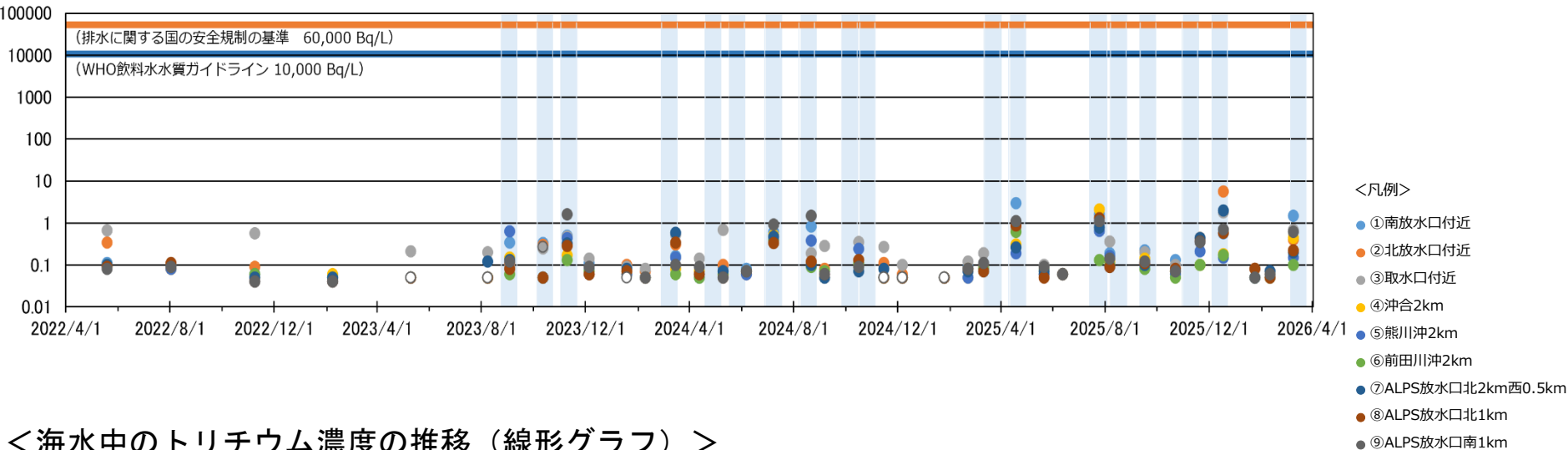
- 令和8年1月から令和8年3月に採水した海水の分析結果は、WHOの飲料水基準や排水に関する国の安全規制の基準を下回り、人や環境への影響がないレベルでした

測定項目	測定結果（単位：Bq/L、PuはmBq/L）		
	海洋放出後		海洋放出前
	R8.1～3月	R5.9～R7.12	R4.4～R5.8
トリチウム（電解濃縮法）	ND～1.5	ND～5.7	ND～0.66
セシウム134	ND	ND～0.003	ND～0.006
セシウム137	ND～0.022	ND～0.12	ND～0.16
全ベータ放射能	0.01～0.03	0.01～0.04	0.01～0.07
ストロンチウム90	ND～0.0013	ND～0.0071	ND～0.015
プルトニウム238	ND	ND	ND
プルトニウム239+240	ND～0.008	ND～0.018	ND～0.018

ALPS処理水海洋放出以降の濃度の推移 (1/2)

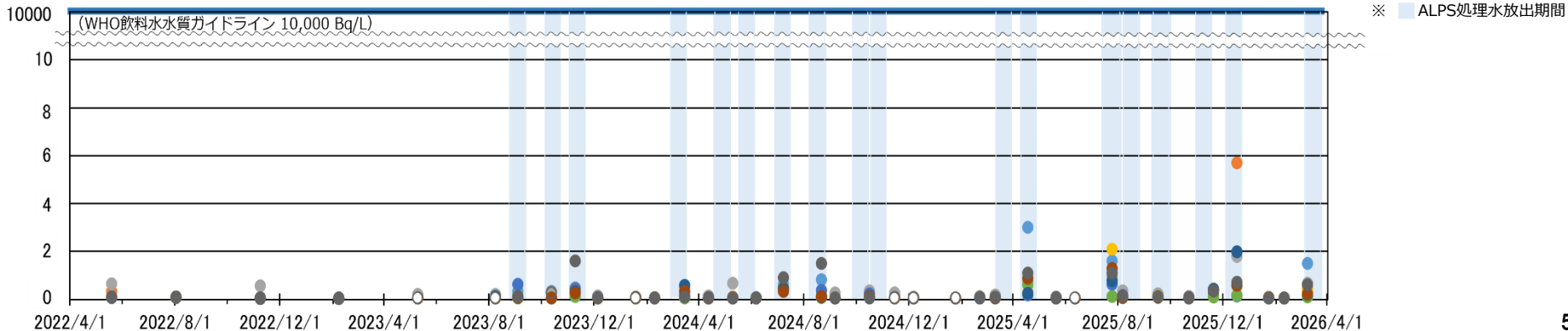
<海水中のトリチウム濃度の推移（対数グラフ）>

(Bq/L)



<海水中のトリチウム濃度の推移（線形グラフ）>

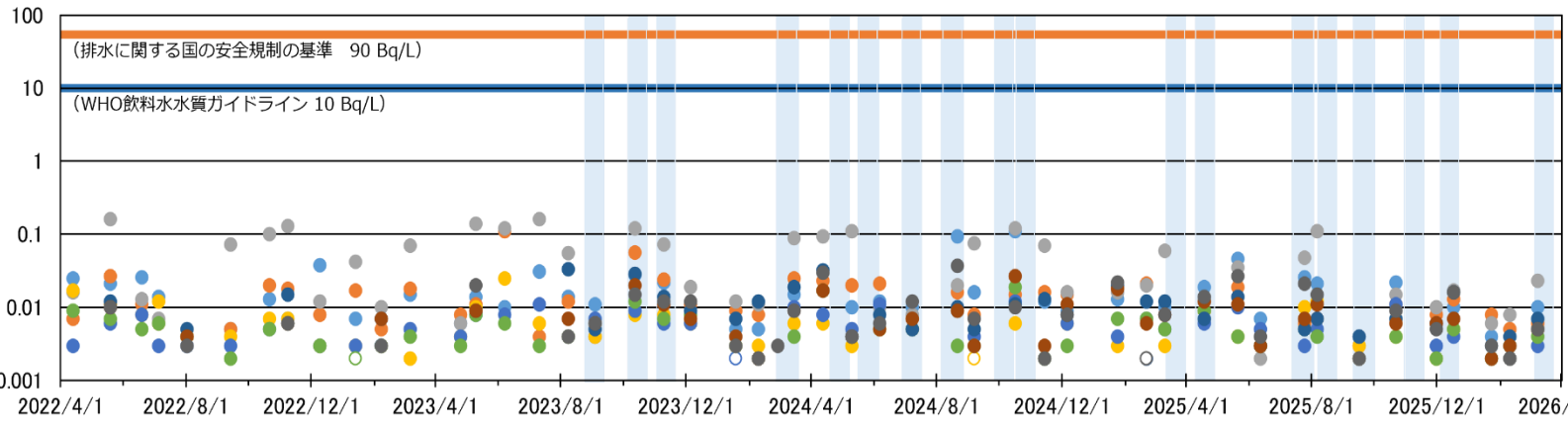
(Bq/L)



ALPS処理水海洋放出以降の濃度の推移 (2/2)

<海水中のセシウム-137濃度の推移（対数グラフ）>

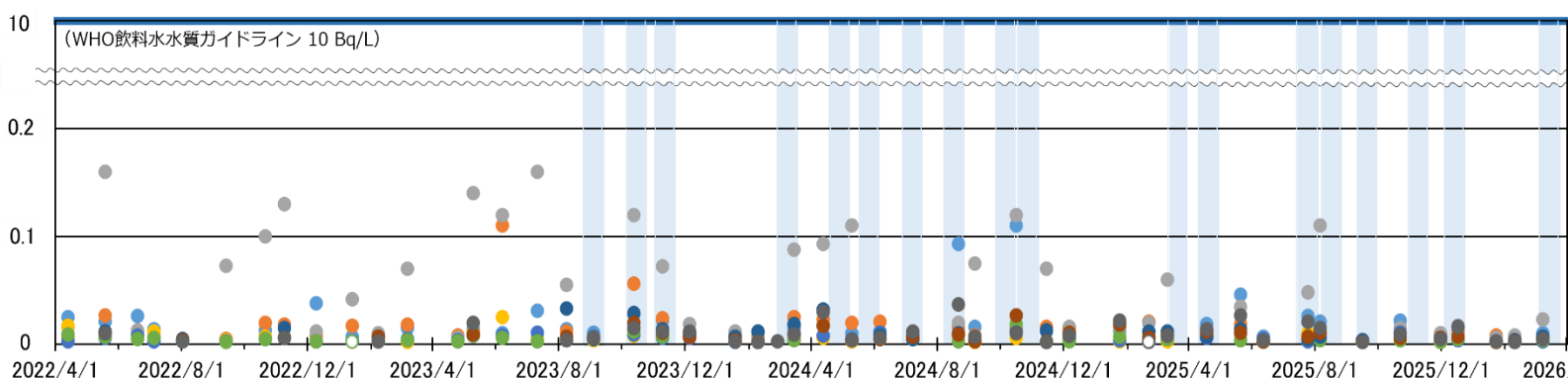
(Bq/L)



- <凡例>
- ①南放水口付近
 - ②北放水口付近
 - ③取水口付近
 - ④沖合2km
 - ⑤熊川沖2km
 - ⑥前田川沖2km
 - ⑦ALPS放水口北2km西0.5km
 - ⑧ALPS放水口北1km
 - ⑨ALPS放水口南1km

<海水中のセシウム-137濃度の推移（線形グラフ）>

(Bq/L)



- ※ 検出下限値未満は白抜きとし検出下限値を表示
- ※ ALPS処理水放出期間